

公開シンポジウム

高校心理学教育と心理学(者)との 効果的なつながりを育むために 教室での心理学シリーズ2

令和8年9月6日(日) 11:10 - 12:50

東洋大学白山キャンパス 第3会場, 1号館 1B12

〒112-8606 東京都文京区白山5-28-20

開催趣旨：本シンポジウムは、高校教員と心理学者との連携具体化を目指す公開シンポジウムのシリーズです。高校の倫理・心理学教育の実践や課題について、教員による話題提供の場とするとともに、心理学者が実情を知る機会にもなればと思います。新学習指導要領による「公共」必修化や「倫理」の心理学内容拡充を受け、2025年3月には学んだ最初の世代が卒業しています。日本心理学会は連載や講座、動画配信、連絡協議会設立などを通じて高校心理学教育を支援してきましたが道半ばです。本シンポジウムでは高校現場の「心理学」へのイメージと課題を共有しつつ、「認知」（思考力を含む）の授業実践と工夫を、実践報告と理論的視点の提示、意見交換を通じて取り上げます。皆様のご来場を歓迎します。

対象：どなたでも参加いただけます。

参加費無料・事前申込不要

定員：100人

問い合わせ： 公益社団法人日本心理学会教育研究委員会
高校心理学教育小委員会事務局 psych-hs@psych.or.jp

主催：日本学術会議心理学・教育学委員会心の科学のキャリアパス構築分科会、公益社団法人日本心理学会教育研究委員会高校心理学教育小委員会

公開シンポジウム

高校心理学教育と心理学(者)との効果的なつながりを育むために
教室での心理学シリーズ2

プログラム

司会：大神 優子(和洋女子大学教授)

1. 挨拶・高校倫理と心理学のこれまでの流れ+現時点での認知度
楠見 孝(日本学術会議連携会員／京都大学国際高等教育院副
教育院長・特定教授)

2. 高校での実践例(心理学をどのように扱っているか), 心理学への
疑問や要望 村野 光則(東京大学非常勤講師／元東京大学教
育学部附属中等教育学校副校長)

3. 「心理学」を踏まえた「認知」に関する実践授業の例

河原 純一郎(日本学術会議第一部会員／北海道大学大学院文
学研究科教授)

指定討論

1. 心理学の考え方・知識習得で終わらせないための工夫

池田 まさみ(十文字学園女子大学教授／日本心理学会高校心理
学教育小委員会委員)

2. 高校「倫理」授業作りの観点

池田仁 (東京都立白鷗高等学校)